

第82回メディカルテクノおかやま・サロン

質量分析技術を用いた 次世代臨床検査への取り組み

講師

株式会社島津製作所
分析計測事業部 ライフサイエンス事業統括部
バイオ・臨床ビジネスユニット
主任 川上 大輔 氏

薬物やステロイドホルモンまたはビタミンDの血中濃度測定において、近年では代謝物との交差反応がない、選択性の優れた液体クロマトグラフ質量分析計（LC-MS/MS）が用いられ始めております。一方、臨床検査の現場で使用するには前処理等、煩雑な操作性が課題となっていることから弊社は、臨床検査の現場で簡便に使えるように前処理からLC-MS/MS分析まで全自動化した世界初のシステムを開発しました。

サロンでは、臨床応用例のご紹介を交えながら、弊社の質量分析技術を用いた次世代検査への取り組みをご紹介します。

12月20日（金） 18:00～19:00

場 所 岡山大学鹿田キャンパス

総合教育研究棟 1階 データ解析検討室

参加費 無料

お申し込み
お問い合わせ

NPO法人メディカルテクノおかやま

岡山大学鹿田キャンパス 総合教育研究棟 1階

TEL : 086-234-0067 FAX : 086-234-0068

e-mail : medical@optic.or.jp HP : <http://www.optic.or.jp/medical/>